

第 6 期雄武町総合計画策定における将来像について

【策定の趣旨】

現在、雄武町では平成 20 年度を始期とする「第 5 期雄武町総合計画基本構想」をベースに、平成 25 年度からの「第 5 期雄武町総合計画後期基本計画」などに基づいてまちづくりを進めています。

この間、「地域産業の振興」「保健・医療・福祉の充実」「教育・文化の振興」「生活環境・生活基盤の充実」「協働によるまちづくりの推進」、以上 5 つの政策目標を掲げ、行財政改革にも努めながら、ハードとソフトの両面から地域力の向上に取り組み、財政健全化も着実に図られてきたところです。

一方で、国内外に目を向けると政治情勢や自然災害、社会問題、重大犯罪などのニュースが連日のように飛び交うとともに、高度情報化に伴うソーシャルメディアの発展など、新たな時代のうねりの中で、先行きに不安を感じざるを得ない状況にあるのも事実です。

加えて地方自治体の多くが人口減少に歯止めが掛からずに、これに危機感を示した国の方針に沿って、雄武町においても平成 27 年度に「雄武町人口ビジョン」と「雄武町総合戦略」を策定し、人口減少対策の基本的方向を示したところであり、また、第 5 期雄武町総合計画期間の満了に伴い、真に人口減少危機を克服するためにも新しい総合計画を策定することが必要となっています。

【これまでの雄武町総合計画における将来像】

計 画 名	計画期間	将 来 像
第 1 期総合計画 第 2 期総合計画 第 3 期総合計画	昭和 46 年度 ～ 平成 9 年度	『人間性豊かなオホーツク圏 生産都市の建設をめざして』
第 4 期総合計画	平成 10 年度 ～ 平成 19 年度	『味わいとやさしさに彩られた オホーツクの輝き拠点・雄武』
第 5 期総合計画 (現在推進中)	平成 20 年度 ～ 平成 29 年度	『変革と創造に挑むまち・雄武』
第 6 期総合計画 (新たに策定)	平成 30 年度 ～ 平成 39 年度	(新たに定める)

【町政推進の理念と政策テーマ】

〔基本理念〕

郷土愛に燃え、明るく豊かなまちづくり

〔政策理念〕

人口減少危機を総力で打開するまちづくり

◆重要政策テーマその1

地域産業の成長による所得向上と雇用創出

農林水産業、商工業、建設業など地域産業の成長策を実行し、町民所得の向上と雇用創出を図ること、人口対策を語る上でこれが最も重要です。

◆重要政策テーマその2

出産・子育てと高齢者の夢を叶える大胆な経済支援

小さな町だからこそできる、出産・子育てに対する大胆な家庭経済対策と、高齢者が夢と生きがいをもって暮らせる仕組みづくりを推進します。

◆重要政策テーマその3

観光と文化・健康スポーツの拠点づくり

自然や産業を活かした観光と、全世代の町民が楽しめる文化・健康スポーツの拠点づくりを進め、未来に向かって地域の元気を生み出します。

【第6期雄武町総合計画「将来像」提案シート】

別添のとおり

【オホーツク総合振興局管内市町村総合計画の将来像】

別添のとおり

【市町村における市町村基本構想（総合計画）と副題】

別添のとおり

第6期雄武町総合計画「将来像」提案シート

- ・第6期雄武町総合計画に掲げる「将来像」（雄武町の10年先を見据えたまちの姿をキャッチフレーズ的に表現したもの）の案を以下に記入してください。
- ・第5期雄武町総合計画の将来像は「変革と創造に挑むまち」です。計画策定趣旨や町政推進理念、別添の他市町村の将来像一覧などを参考にしてください。
- ・完成形でなく、キーワードやイメージ的な表現でもかまいません。
- ・ご提案のある場合、6月2日（金）までに、財務企画課へ提出願います。

ご住所	ご氏名

将来像	込められた思い・考え

10年後の雄武町をどのような町にしたいか、下記の欄にご記入ください。

--